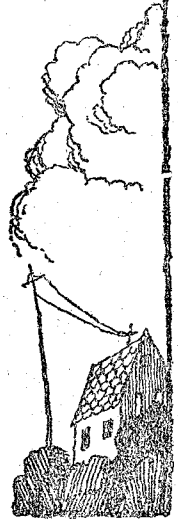


# 内務省特報



## ●内務省告示第五百二十九號

市制第三條及町村制第三條ニ依リ昭和十五年十月一日ヨリ

秋田縣山本郡能代港町、東雲村及榊村ヲ廢シ其ノ區域ヲ以テ能代市ヲ置ク

昭和十五年九月二十六日

内務大臣 安井 英二

## ●内務省告示第五百五十七號

市制第三條及町村制第三條ニ依リ昭和十五年十一月三日ヨ

リ島根縣那賀郡濱田町、石見村、長濱村、美川村及周布村ヲ廢シ其ノ區域ヲ以テ濱田市ヲ置ク

昭和十五年十月二十三日

内務省特報

## ●近衛内閣總理大臣の放送

近衛首相は高度國防國家を確立し支那事變處理の完遂並に緊迫せる國際情勢に對應すべく新體制確立に挺身しつゝあるが今日獨伊三國同盟が締結され我國の國際的地位の強化と共に世界新秩序建設に對する帝國の責務が加重され、それと共に世界舊體制との摩擦の激化は不可避の運命となり茲に我國は有史以來の一大國難に直面真に一億一心の覺悟を以て當らねばならない事態に立ち至つた。よつて首相は廿八日午後七時より約十分間首相官邸放送室より三國同盟を中心として首相の決意と國民の新たな覺悟を要

内務大臣 安井 英二

請したが、過般最後の新體制準備委員會に於て多大の感銘を與へた聲淚共に下る國難突破演説と趣を同じくし平易な虚飾を去つた言葉ながら率直に國難來を叫び國民の犠牲と奉公とを要請すると共に政府も亦國民に率先して國難打開に赴かんとする熱意を吐露し、首相の切々たる憂國の至誠は遺憾なく聽く者の胸に響き發奮せしめ全く首相演説としては新機軸のものであつた。

### 首相放送内容

今回政府は世界歴史の一大轉換期に際し、畏くも 天皇陛下の宏大無邊なる聖旨を仰ぎ奉り獨逸及伊太利と三國條約を締結し世界恒久の平和と進歩のため協力邁進するに決したのであります。此の秋に當り不肖内閣總理大臣の要職を辱うし顧みて責任の極めて重大なるを痛感し茲に全國民諸君に向つて率直に時局の真相を語り諸君の一大發憤に懇へたいと思ふのであります。

顧みれば支那事變勃發以來既に三星霜、數聖文武なる陛下の稜威の下忠勇義烈なる陸海將兵の奮闘により實に空前の戦果を收め得たのであります。しかしながら此の間東亞を繞る關係列國の動きは益々事變の性質を複雑にしその解決を困難ならしめて居るのであります。究極するに日支の紛争は世界舊體制の重壓の下に起れる東亞の變態的内亂であつて之が解決は世界舊秩序の根柢に横たはる矛盾に一大斧鉞を加ふることによつてのみ達成せられるのであります。乃ち日本は眼前の支那事變を解決すると同時に全世界の紀元を更新すべき絶大の偉業に參畫しその重要な役割を分擔せねばならなくなつたのであります。

活眼を開いて東亞と歐洲の現情を見れば日獨伊三國は實に各々その持場に於て舊秩序打開の爲に共通の努力を續けつゝあるのであります。即ち獨逸及び伊太利は歐洲に於て新秩序を建設せんとして居るのであり日本は大東亞の地域に於てアジア本來の姿に基く新秩序の建設を期しつつある

のであります。抑々世界歴史の現段階に於て、直に世界を一單位とする組織の完成を期待することは出来ないのです。まして、世界の諸民族が數個の共存共榮圈を形成することは、必然の勢であります。而して日本が東亞に於て、獨逸伊太利が歐洲に於て、此の共存共榮圈を指導すべき立場に立つ事は、歴史上より見るも、地理上より見るも經濟上より見るもこれ亦必然の勢である。私はかゝる必然の傾向を阻まんとする處に、歐洲に於ては第二次大戰の勃發を見、東亞に於ては準戰時的國際關係の緊張を示すに至つたものと思ふのであります。果して然らば日本が獨伊に協力し、獨伊が日本に協力し、三國相寄り相助けて場合によりては軍事同盟の威力をも發揮せんとするに至れる。これ亦必然の勢であります。かく觀じ來れば我々は今や有史以來の一大國難に直面したといふべきである。我々は此際一大決心を以て此の國難の中に突入し斷乎として之を突破するの覺悟がなければならぬのであります。

今や日本は既に過去三年有餘に互る支那事變により幾多忠勇なる將兵を犠牲にし且つ又多大の國帑と經濟力とを消耗したのであります。然れども非常時日本は一面に於てこの戰時の一大消耗を賄ひつゝ猶ほ生産力の擴大と軍備の充實とに全力を注がねばなりません。之がため消費財の生産は大いに制限せられ一般國民生活も著しく抑壓を蒙るに至つて居るのであります。しかも全國民諸君が此の實狀に直面して克くその困難に耐へ相携へて元氣を振り起しつゝある事に對して私は衷心より敬意を表するものであります。政府はかくの如き日本の社會情勢を檢討し更に緊迫せる國際關係と照し合せて之を考ふるときこの三國條約を締結することが、經濟的にも軍事的にもこの艱難を克服し得る最善の方策なりとの確信に到達したのであります。

◇  
我々は斯の如き重大時局に鑑み全國の精神に基き、萬民翼賛の學國新體制を確立せんがため努力を致して居ります。此の新體制に生命を與へ、その精神を躍動せしむるも

のは、非常時國策の實踐であります。畢竟新體制は机の構想によりて決せず難局打開の行動過程に於て發育し大成すべきものであります。今や日本の前途には民族の運命を賭すべき重大問題が横はつて居る。しかも我々は積極的に邁進して光明の一路を踏み開かんとするものであります。こゝに於てか千辛萬苦は固より覺悟の前である。實に我國は今や一億一心否一億が眞に一心となつても、なほ且足らざる環境に置かれて居るのであります。凡そ一國が泰平無事の際には各方面自ら放漫に流るるを免れないのであります。しかしながら一度び國難來らんとするに當りては、何はさて置きても、全國民が結束して眼前の難關を突破せねばならず、そこに分派對立の餘裕も、自由討論の餘地もなく、一身の生活と享樂は同胞の爲めに、個人の榮譽と利益は君國の爲に、安んじて犠牲に供されねばならぬのであります。非常の場合に直面して恐れず、疑はず、奉公の誠を致すは、實に日本國民の眞の姿であり、同時に全國民をして各々その處を得しめ、その全精神を傾け、その全能率を

發揮して、國事に盡さしむるは實に非常時内閣の責任である。新體制は實に上意を下達して國民を誘導し、下情を上通して君民一體の政治を完成せんとするものであります。乃ちその處を得しむるは政治の任、其の誠を致すは臣子の分、斯くの如くにして始めて義は君臣にして情は父子たる我が國體の精華を發揮し得べく、新體制の理想も亦是に盡くるのであります。政治は聖旨を奉體し、外に萬全の外交方策と、内に萬民翼賛の體制とを確立し、以て積極的國難打開の途に乗り出したのである。政府は國民に對しては眞實を語りその犠牲と奉公とを期待すると共に、政府も亦奮勵努力、全國民に對し最低の生活と最大の名譽とを保證せんとするものであります。日本國家は非常時に際し、一人の暖衣飽食を許さず、また一人と雖も飢餓になやむもの有らしめず、億兆その志を一にし、その力を協せて海外に萬里の波濤を開拓せねばなりません。切に諸君の發憤を望む次第であります。

◎地方長官會議と安井内相の訓示

内外の重大時局に對應して招集された近衛内閣初の地方長官會議は七日午前九時半から首相官邸で開かれた。この朝九時には安井内相以下各府縣知事參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ光榮に感激して一同退出、會議には近衛首相以下全閣僚内閣長官内務省局課長特に大政翼賛會から有馬事務總長も出席、長官側から安倍警視總監、憲兵司令官代理、戸塚北海道廳長官以下三府四十三縣知事全員參集開會劈頭近衛首相から次の如き力強い訓示が行はれた。まづ(一)

日獨伊三國條約の成立につき條約の目的は平和促進にあるが不幸最悪の事態を生じた場合には斷乎難に當るの準備を怠つてはならぬとし(二)基本國策及新體制についてはその不可分性を強調し大政翼賛運動への全幅の支持協力を要請した。更に(三)官界新態勢に於て吏道昂揚の緊急を説き以上三項目を骨子とする極めて簡潔なるものであつたがそれだけに内容に迫方を盛り從來の首相訓示とはかなり趣を異にし長官側にも感銘を與へたやうである。次いで松岡外相から國際情勢並に之に應ずるわが外交方針の説明、有

馬翼賛會事務總長から翼賛會の組織、今後の展開方針等を説明して全國民運動の本旨に鑑みて地方長官の積極的支援協力方を重ねて要請、午後は懇談會第二日の八日は午前八時内務省第一會議室に於て開會安井内務大臣より左の要旨の訓示があつた。

時局重大ノ折柄、不肖揣ラズモ内務大臣ノ大命ヲ拜シ、責任ノ極メテ重大ナルヲ痛感致シテ居ルノデアリマシテ、唯々大御心ヲ奉體シ、心力ヲ盡シテ奉公ノ誠ヲ效サンコトヲ期シテ居ル次第アリマス。

畏クモ天皇陛下ニ於カセラレマシテハ、軍務、政務殊ノ外御多端ニ亘ラセラルルニモ拘ラス、昨日ハ特ニ地方長官一同ニ拜調ノ榮ヲ賜ハリマシタ。聖慮ノ程洵ニ恐懼感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス。

去ル九月二十七日、獨伊兩國トノ間ニ三國條約締結セラレマスヤ長クモ大詔ヲ渙發セサセ給ヒ、帝國ノ嚮フベキ所ヲ明ニシ、國民ノ進ムベキ道ヲ昭示アラセラレマシタ。叡慮宏遠、恐懼感激ニ堪ヘヌ所デアリマス。吾々全國

民ハ謹ンデ 聖旨ヲ奉體シ、粉骨碎身、臣道ヲ實踐シ、以テ 聖慮ヲ安ンジ奉ルコトヲ期シナクレバナラヌノデアリマス。

世界ハ今ヤ歴史の一大轉換ノ時期ニ在ルノデアリマス。

我國ガ此ノ世界大動亂ノ渦中ニ在ツテ、東洋平和を確立ノ聖業ヲ完遂シ、進ンデ世界新秩序ノ建設ニ指導的任務ヲ果ス爲ニハ、國家ノ總力ヲ最高度ニ發揮シ得ベキ所謂國防國家體制ノ確立ヲ圖ラネバナラヌノデアリマス。而シテ之ガ爲ニハ、強力ナル國內新體制ノ整備確立ヲ急務トスルノデアリマシテ、其ノ要諦ハ畢竟萬世不渝ノ我ガ國體ノ眞姿ヲ顯現スルコトニ外ナラヌノデアリマス。即チ國民ノ一人一人ガ、眞ニ國體ノ本義ニ徹シ、一億一心、各々其ノ職分ニ於テ、奉公ノ赤誠ヲ竭シ、以テ萬民翼賛ノ實ヲ擧グルコトニ依リテノミ、始メテ此ノ目的ヲ達成スルコトヲ得ルノデアリマス。今ヤ新體制的氣運ハ、政治、經濟、文化、教育等アラユル國民生活ノ領域ニ亘リ、澎湃トシテ起リツツアルノデアアルノデアリマシテ、此ノ熱烈ナル學國的氣運

コソ、正ニ明治維新ノ當時ニモ比スベキ新生命ノ胎動デアリ、國民悉クガ自ラ其ノ名譽アル難局ヲ分擔シ、國民トシテノ重責ヲ果サントスル忠君愛國心ノ結晶ニ外ナラヌノデアリマス。此ノ動向ヲ善導シ興起シツツアル國民精神ヲ愈々昂揚シ、以テ萬民翼賛ノ國民組織ヲ確立スルニハ、維新當時ノ先輩ノ忠誠刻苦ニ劣ラヌ程ノ忠誠刻苦ヲ要スルコトト信ズルモノデアリマス。非常ノ時ニ際シテハ、非常ノ覺悟ヲ要シ、新體制ヲ生動セシムルニハ、新精神ヲ要スルノデアリマス。各位ハ地方ニ於ケル指導者トシテ、深ク本運動ノ眞諦ヲ明ニシ、外ニ於テハ、舊來ノ積弊ヲ芟除シ、内ニ省ミテハ、各自ノ精神ヲ一新シ、自ラ改メテ人ヲ改メ、自ラ進ンデ衆ヲ進マシムル覺悟ヲ持タネバナラヌト思ヒマス。

時局ノ重大化ハ益々物資統制ト消費規正トノ強化ヲ必要トシ、國民經濟生活ニ幾多ノ變化ヲ見ルコトハ之ヲ覺悟セネバナラヌノデアリマス。而シテ此ノ試鍊ニ堪ヘ、歴史的使命ヲ達成ヲ期スル爲ニハ、國民各自ノ最モ嚴肅ナル自制

ト不撓不屈鐵壁忍苦ノ態勢トガ、根本的要件トナルノデア  
リマス。忠節禮儀武勇信義質素ノ五訓ヲ貫クニ一ノ誠心ヲ

以テセラレタル軍人ニ賜ハリタル 御勅諭ハ、國家總力戰  
ノ今日ニ於テ、特ニ吾々國民ノ服膺シナケレバナラヌ忝キ  
聖訓デアリマス。各位ハ率先陣頭ニ立ツテ、克ク其ノ誠ヲ  
盡シ、國民生活ノ刷新ヲ圖リ、以テ國民ノ總力ヲ國家目的  
達成ニ集結セシムルヤウ、格段ノ工夫ヲ重ネラレンコトヲ  
切望致シマス。ココニ固ヨリ、時局ノ影響下ニ苦ム生活面  
ヲ等閑ニ附スベカラザルハ、言ヲ須キナイ所デアリマシテ、  
銃後國民生活ノ全面ニ於テ、出來得ル限りノ安定ヲ期スル  
コトコソ、局ニ在ル者ノ須臾モ忘ルベカラザル責務デアリ  
マス。各位ハ克ク管下民生ノ實相ヲ詳察シ、憂苦ヲ憐ニス  
ル心ヲ盡シ、物價ノ昂騰、物資勞力ノ缺乏等、苟モ國民生  
活ヲ脅威スル障害ノ除去ニ當ツテハ、部下吏僚ヲ督勵シ、  
忠恕ノ心ヲ以テ、告ゲザルニ聞キ、訴ヘザルニ察シテ、機  
宜ニ適スル措置ヲ講ズルト共ニ、時局ニ伴フ思想、其ノ他  
各般ノ動向ニ付テハ、特ニ深甚ナル注意ヲ拂ヒ、治安ノ確

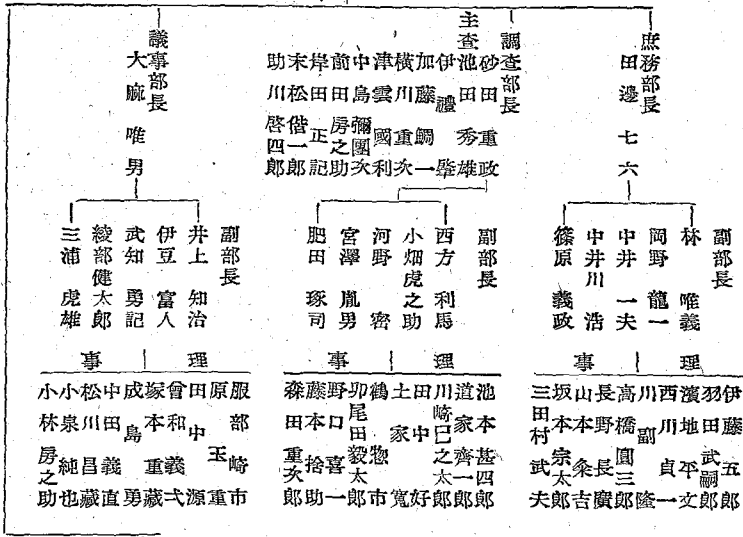
保ト民心ノ安定トニ萬遺策ナカラシムルコトヲ期セラレ度イノ  
デアリマス。

政治行政ガ道德ト乖離シ、民心ノ弛廢ヲ來サシムルコト  
ハ、嚴ニ戒メナケレバナラヌ所デアリマス。殊ニ時局ガ重  
大トナレバナル程、道義ヲ基底トスル政治ガ要求セラレル  
ノデアリマス。官公署ノ信用ヲ高メ、國民ノ信頼ヲ厚カラ  
シムルコトハ、最モ今日ノ急務デアリマスガ、此ノ專ルタ  
ヤ、決シテ權柄ニ依ルモノデナク、又功利ニ依ルモノデナ  
ク、眞ニ誠實ナル道義ニ據ラネバナラヌノデアリマス。

戰時下内政ノ第一線ニ立ツテ日夜精勵セラレツアル各  
位、竝地方吏僚諸君ノ勞苦ニ對シテハ、深甚ナル敬意ヲ表  
スルノデアリマスガ、時局ノ重大化セル今日ニ於テハ、吾  
々官吏ノ心構ハ特ニ重要デアリマス。新體制ハ先ヅ役人カ  
ラト云フ責任ヲ自覺シ、唯既得ノ智識經驗ノミニ依倚自  
尊スルコトナク、朝ニ夕ニ自己ヲ鞭撻シテ、日ニ日ニ新ナ  
ル自己ヲ創造スルコトガ肝要デアリマス。局ニ當ル者ノ心  
構如何ガ、一般國民ノ生活ニ與フル影響ハ、全ク想像以上







國民進軍歌

一、この陽、この空、この光、  
アジヤは明ける 巖かに、  
燃える希望の 一億が  
傷痍の勇士 背に負うて、  
いま 踏みしめる 第一歩、  
使命にこぞる 進軍だ。

二、その血、その肉、その生命、  
國に捧げた 忠魂に、  
盡きぬ感謝の 一億が  
ほまれの遺族 守り立てて、  
いま 足音も 高々と  
理想つらぬく 進軍だ。

三、あの子、あの父、あの夫  
皇國の楯と 征きに征く、  
奮ふ銃後の 一億が  
つはもの家 扶けつつ、  
いま 前線に 呼應して、  
聲もとどろく 進軍だ。

四、わが身、わが意氣、わが力、  
心一つに 協せつゝ、  
固い覺悟の 一億が  
歸還の勇士 先立てて、  
いま 大陸に 大洋に  
國をあげての 進軍だ。

